

PRIMESERVER

IAサーバ

PRIMERGY 6000



PRIMERGY 6310

PRIMERGY 6310 RACKMOUNTMODEL

PRIMERGY 6510

PRIMERGY 6510 RACKMOUNTMODEL

PRIMERGY 6710

PRIMERGY 6710 RACKMOUNTMODEL

PRIMERGY 6910 RACKMOUNTMODEL

情報を活かしビジネスを拓げる、次代の基幹サーバシステム PRIMERGY 6000



高性能

CPUにPentium®III Xeon™ (6910)、
Pentium®III (6310/6510/6710)を搭載

資産継承

高信頼性

ミラードディスク、活性保守、縮退運転、
システム監視機能などの機能を標準装備

マイクロカーネルの採用により
「ASP」アプリケーション資産の完全継承を実現

基幹業務を万全にサポートする 先進のプラットフォーム

PRIMERGY 6000は、情報システムを中心となる企業の基幹システムを強力にサポートするビジネスサーバです。Kシリーズで培ってきた豊富な実績と最新テクノロジーを集結し、お客様に最適なシステムを提供いたします。

基幹業務サーバには、業務拡大に柔軟に対応できる高い処理性能と、システムの安定稼働を支える高信頼性、長期間にわたり蓄積される情報を、継続して利用可能とする互換性・資産継承性が求められます。PRIMERGY 6000は、基幹システムに求められるこれらの機能を装備した新ビジネスサーバです。

最新の ネットワークコンピューティング機能

インターネットへの接続やイントラネット基盤の構築など、最新のネットワークコンピューティングに対応する機能を提供します。グループウェアやモバイルコンピューティングの実現により、企業取り引きの電子化や、携帯端末の利用による営業活動の効率化などビジネスの拡大を強力に支援します。

また、イントラネット環境でWebブラウザを搭載したパソコンからさまざまな業務処理が実現できます。

パソコン連携により業務拡大を

「SymfoNET」をはじめとする多彩なデータ連携機能を提供しておりますので、パソコンとのクライアント・サーバシステムの構築を容易に行うことができます。

インターネット技術により、Webブラウザから基幹業務処理を行う事ができる「Web Desk Top」「Webjet」「DPS Planner」を提供しております。これにより、Webブラウザを搭載したパソコンを従来の専用端末と同じ操作で利用でき、より低コストで柔軟性の高い



高性能

高性能・高信頼なサーバ提供

プロセッサは、6910にはPentium®III Xeon™を、6310/6510/6710にはPentium®IIIを採用しています。6910は最大8個、6510/6710は最大2個のプロセッサを搭載可能。業務増大に伴うシステムの拡張にも柔軟に対応できます。さらに、全モデルで、設置性に優れたラックマウントモデルを提供いたします。



「OOCT/OCT」 (動的オブジェクト変換)機構

CPU動作時に発生するさまざまな実行命令を動的に一括変換し、また最適なバッファリングを行うことで、アプリケーション実行時の処理時間を飛躍的に短縮します。6710タイプ1/2にはOCT、6710タイプ3/6910にはさらに効率的に命令変換を行うOOCTを標準搭載しています。

※OOCT：Optimized Object Code Translation
※OCT：Object Code Translation

標準プロトコル TCP/IPをサポート

「ASP」は、業界標準の通信プロトコルTCP/IPをサポート。また、富士通共通LAN手順のFNA/LAN手順による接続も可能。お客様のハードウェア資産を有効に活用できます。

※接続できるパソコンはメーカーや仕様により限られます。

高機能リレーショナルデータベース SymfoWARE6000

「SymfoWARE6000」は物理ファイルと呼ばれるデータ格納庫と必要なデータを欲しい形で抽出するための論理ファイルから構成されます。目的に応じてデータ形式や検索方法を変更することが容易であり、データの柔軟な利用を実現します。また、関連する複数ファイル間のデータ整合性を保証しておりますので、データ更新時のデータ保証やメンテナンスも簡単です。万が一データファイルが破損した場合にはシステム異常時のメモリ内容を元に高速にデータの復旧を行うことが可能です。



資産継承

オペレーティングシステム ASP

PRIMERGY 6000のオペレーティングシステム「ASP」。インターネットに対応した基幹システム構築の基盤として、充実した機能と容易な運用性を実現するとともに、パーソナルコンピュータFM VシリーズやグローバルサーバGSシリーズとの垂直連携、PRIMERGY/PRIMEPOWERとのマルチサーバ連携も可能です。他社パソコン、ワークステーションとも柔軟に連携し、オープンなエンドユーザーコンピューティング環境が構築できます。

Kシリーズ端末エミュレータ

Kシリーズ端末エミュレータは、K専用ワークステーションと同等の機能をFMVパソコン上で実現。また、併せてK端末エミュレータキーボードをご利用いただくことにより、K専用端末と同様の操作性を実現いたします。



CELSIUS 440 Kセット

CELSIUS 440 KセットはPRIMERGY6000の端末として利用する場合に必要な「Kシリーズ端末エミュレータ」をプレインストールしたPRIMERGY6000専用端末です。ビジネスに最適な最新Windowsである「Windows2000Professional (SP1)」を採用しており、PRIMERGY6000をサーバとしたWebを活用した基幹システムの端末としても利用可能です。

CSPWORKS

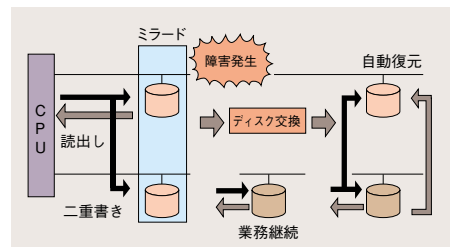
「CSPWORKS」は、COBOLのプログラム資産を効率的に管理し、メンテナンスや再利用を容易にする開発支援ソフトウェアです。「CSPWORKS」は、プログラム資産管理を容易に行える「CSPWORKS/資産管理」と、既存の各種定義体からプログラムソースを自動作成できる「CSPWORKS/ソース創成」の2つから構成されます。



高信頼性

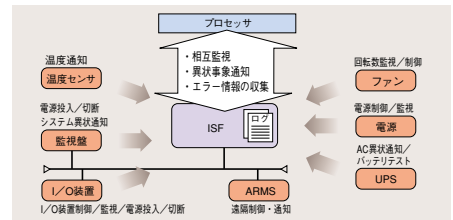
ミラードディスクの標準搭載

万一、ディスク装置にトラブルが発生した場合にリカバリが可能な「ミラードディスク」を標準搭載。また「活性保守」機能により、システムを停止せずにディスク交換が可能であり、交換したディスクのデータはディスク交換後システムが自動復元します。ディスク装置の接続には最大80MB/sの転送速度を実現する「Ultra2 Wide SCSI」の採用により高速データ転送を実現します。



システム監視機構 (ISF)

CPUから独立した専用プロセッサによるシステムの状態監視機構により、高い信頼性を実現。処理装置の環境異常およびハードウェア異常、周辺装置の電源制御などを監視します。



CPU/メモリの自動切り離し機能

CPU/メモリ障害によるシステム停止の場合、再起動時に障害箇所を自動検出し、障害箇所を自動的に切り離してシステムを起動し、運用を継続することができます。

メモリディスク制御

最大1GB*のメモリ領域を仮想磁気ディスク領域として使用することができます。この機能によりシステム全体のトータルスループットの向上が可能となります。

*使用可能なメモリ領域は、使用する本体装置と搭載メモリ容量によって異なります。

*本機能は有償オプションです。

ビジネスシーンを広げる、最新のネットワーク

インターネットの普及に伴い、より柔軟でオープンな情報システムの活用が可能となりました。企業内で運用されてきた情報システムが、企業間や企業と個人をネットワークを介して連携させるネットワークコンピューティングの環境で活用されつつあります。

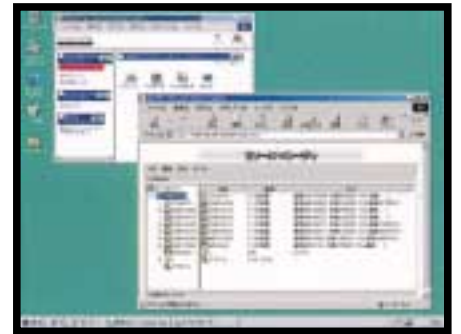
PRIMERGY 6000は、インターネット/イントラネットに対応し、またグループウェア、モバイルコンピューティングなど、最新のネットワークコンピューティング機能を提供します。これにより、企業間取引の電子化(エレクトリック・コマース)や、携帯情報機器の活用による営業効率の向上など、ビジネス環境の変化に即応したシステム構築を支援します。

インターネット/イントラネット連携

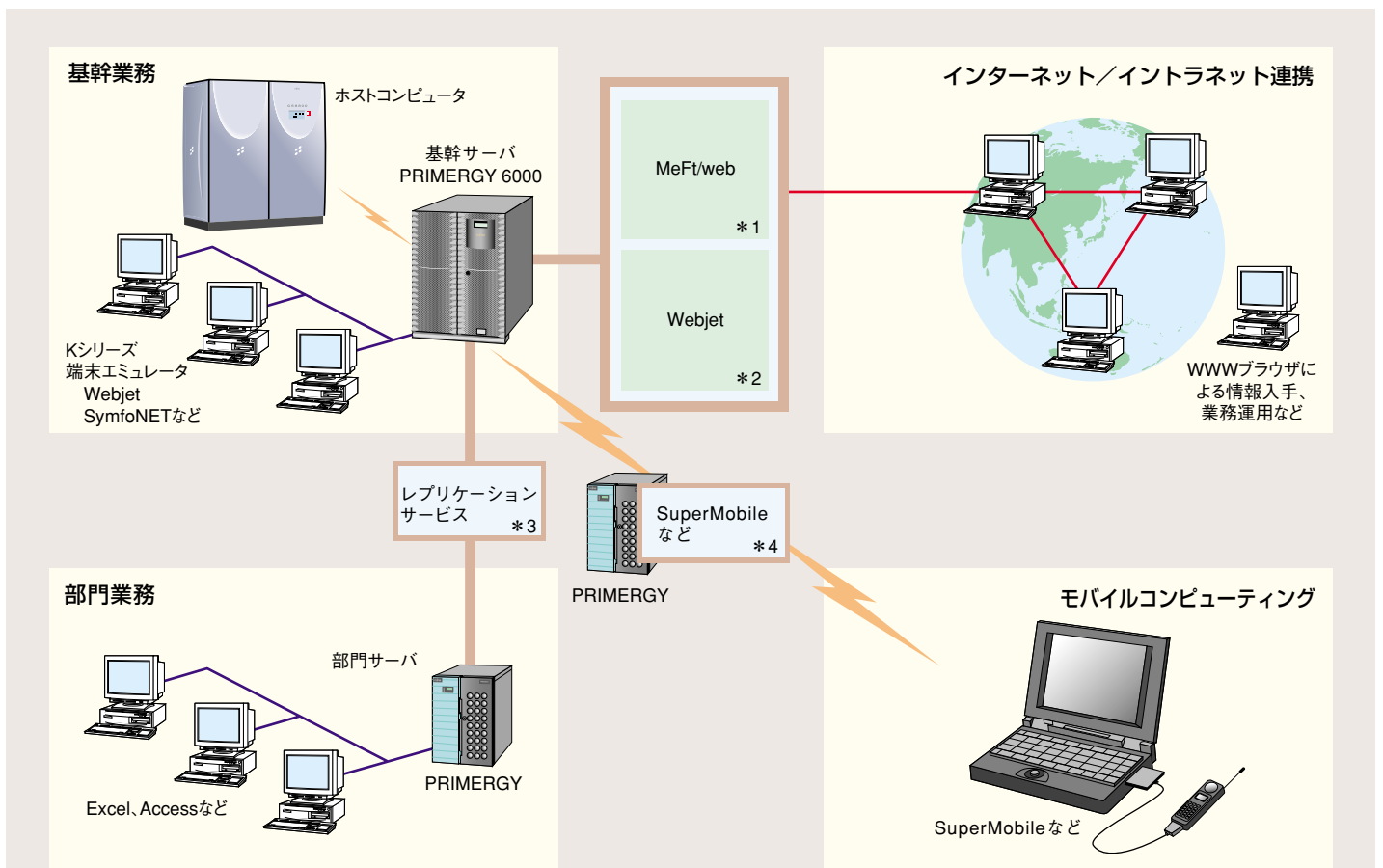
いまや世界のネットワークの主流となりつつあるインターネット。PRIMERGY 6000は、最新ネットワーク環境においても威力をフルに発揮します。インターネット経由でパソコンと連携し、WWWブラウザを介してPRIMERGY 6000のデータを参照できます。もちろん、ファイル転送も簡単。CSVファイルとして取り出せるので、Windowsパソコン上のソフトで容易にデータ加工できます。また、WWWサーバ機能として世界中のプロバイダで最も多く利用されている、「Apache(アパッチ)」*を移植することにより、PRIMERGY 6000をサーバとしたイントラネットの構築が実現します。

WWWサーバシステムモニタ

パソコンのWWWブラウザからASPシステムを監視する機能です。メモリ/ディスクなどのシステムリソースの表示/操作ができます。また、ASPシステムからのシステムメッセージを監視することにより、業務単位の状態監視も可能です。



*This product includes software developed by the Apache Group for use in the Apache HTTP server project (<http://www.apache.org/>).



- *1 WWWブラウザ上でASP上の利用者プログラムの操作を実現します。
- *2 Webjetは、ASP/WindowsNT/Solaris上で動作する製品(富士通製)です。Java対応ブラウザに日本語端末エミュレータを実現します。
- *3 複数のASP上で動作するSymfoWARE6000のデータを自動的に複製し、整合性を保つことができます。また、PRIMERGY 6000上のSymfoWARE6000に限らず、PRIMERGY上で動作するOracle8などのレプリケーションも実現します。
- *4 SuperMobileは、クライアント/サーバ連携製品をモバイル環境で動作可能にするソフトウェアです。
(*4はWindowsNT Server4.0、Windows2000 Server上で動作する製品(富士通製)です。)

コンピューティング機能 PRIMERGY 6000

Web Desk Top

パソコンのWebブラウザ上でASPシステムの操作を可能とするデスクトップ機能を提供いたします。WebDeskTopを利用することにより、従来専用端末にて行っていた業務起動処理をWebブラウザ上から起動することが可能となります。また、利用者メッセージ交換用として、「メール機能」「掲示板機能」を標準搭載しており、業務運用をより円滑に行うことが可能となります。



Web Desk Topの表示画面

Webjet

Webブラウザを搭載したパソコンとPRIMERGY 6000シリーズをインターネットで接続し、Webブラウザ上で業務処理が行えます。Webjetを利用することで、クライアントとなるパソコン側にはPRIMERGY 6000に接続する専用ソフトは不要ですので、クライアント側での余分なセットアップ/バージョンアップ作業も不要となり、システムの保守性/運用性が大幅に向上します。また、画面のGUI化オプション機能の提供により、Webブラウザ内に表示された従来の業務画面を操作性に優れた立体的な画面に自動変換します。



MeFt/Web

PRIMERGY 6000上のCOBOLアプリケーションの画面入力および出力帳票をパソコンのWWWブラウザで操作できます。プログラムインターフェースは、従来と同じK-WindowsIIが利用でき、既存のCOBOLアプリケーションに手を加えることなく容易にアプリケーションのWeb化を実現できます。



Java実行環境の提供

プラットフォームに依存しないプログラム開発環境として注目を浴びている「Java」で構築されたプログラムを、PRIMERGY 6000上で動作させることが可能です。これにより、PRIMERGY 6000はオープンな環境に対応できるサーバとして活用するこ

PDFファイル生成オプション

「PDFファイル生成オプション」は、PRIMERGY 6000の印刷データを、広く流通するPDFファイルに変換するソフトウェアです。PDFファイル化することで帳票を広く流通、公開することが可能になります。利用者定義文字やオーバーレイパターンも、変換可能です。またネットワークセキュリティと連携して、ファイルを暗号化することが可能であり、インターネット環境においても高いセキュリティで保護された帳票データの流通・利用を実現します。

イントラネットシステム構築に向けた機能拡張

PRIMERGY 6000のWWWサーバ機能を拡張する「Javaサーブレット」および「JSP (Java Server Pages)」を提供いたします。Javaサーブレット/JSP機能は、PRIMERGY 6000のWWWサーバ上でJavaアプリケーションを実行する機能であり、COBOLによるCGIアプリケーションに比べ、アプリケーションの実行速度が飛躍的に向上し、アプリケーション開発も容易になります。これらのアプリケーション開発は、クライアントパソコンのWindows上で動作する「APWORKS」を組み合わせる利用することにより、サーバプラットフォームに依存しないJavaによるプログラム開発が高い操作性で行えるようになります。

グループウェア機能

企業内において迅速かつスムーズな情報伝達が図れる「グループウェア」が急速に普及しています。PRIMERGY 6000では、「TeamWARE Office」や「Lotus Notes」を搭載したグループウェアサーバとの連携によるグループウェア機能の活用が可能です。さらに、SMTP/POP3のサポートにより、PRIMERGY 6000上に構築したメールシステムとインターネットを連携させた、メールサーバとしての活用も可能です。

TradePartner

「TradePartner」はインターネットメールを活用し、企業間取引データを暗号化し安全に通信する機能です。また、取引先や取引伝票などの条件により管理/抽出するデータ管理機能を備えており、EDIシステムの容易な構築を可能とします。

MOM-J

MOM-JはJava標準インターフェースである「JMS (Java Messaging Service)」により、Javaアプリケーション間のメッセージ通信を行う機能を提供いたします。さらにACM連携機能により、既存のCOBOLアプリケーションとのメッセージ連携も実現します。これにより、既存業務とJavaアプリケーションとの連携を容易に実現します。

パソコンとの連携により基幹サーバのデータも

PRIMERGY 6000は、パソコンとの連携によるクライアントサーバ・システムが容易に構築できます。豊富な連携機能により、操作性や表現力に優れたパソコン上のソフトを使って、PRIMERGY 6000の基幹業務データを自在に検索、加工したり、PRIMERGY 6000のディスクやプリンタをパソコンから共有したりと、サーバシステムの利用価値を大幅に拡大します。

基幹データベース「SymfoWARE 6000」とパソコンの連携では、SQLやODBCといった標準インタフェースのサポートにより、幅広いパソコンソフトとの連携が可能です。

SymfoNET

SymfoNETは、クライアントのパソコンから、サーバの種類を意識せずPRIMERGY 6000と連携することを可能にするソフトウェア商品群です。

SymfoNET／基本運用は、パソコンのISVソフトや利用者プログラムによるPRIMERGY 6000のファイルやプリンタの共用、また、利用者メニューやメッセージ表示などの環境を提供します。

SymfoNET／DB連携は、パソコンのVisual BASICやCOBOLで書かれた利用者プログラムによりPRIMERGY 6000のデータベース「SymfoWARE6000」の検索や更新を実現します。

SymfoWARE6000とのISVソフト連携 RDA-SV/TCP

「RDA-SV/TCP」により、パソコンの使い慣れたISVソフトから「SymfoWARE6000」を直接アクセスすることが可能です。これにより、Lotus1-2-3、ExcelなどのISVソフトからホストの基幹データを直接検索、抽出できます。また、Microsoft AccessなどのODBC対応のISVソフトとの連携も可能です。

※利用できるISVソフト、パソコンはメーカーや仕様により限られます。



Excelによるデータ利用

簡易データ分析システム DPS Planner

PRIMERGY 6000上に蓄積されたデータをインターネット経由でパソコンのブラウザ画面から分析・表示できます。

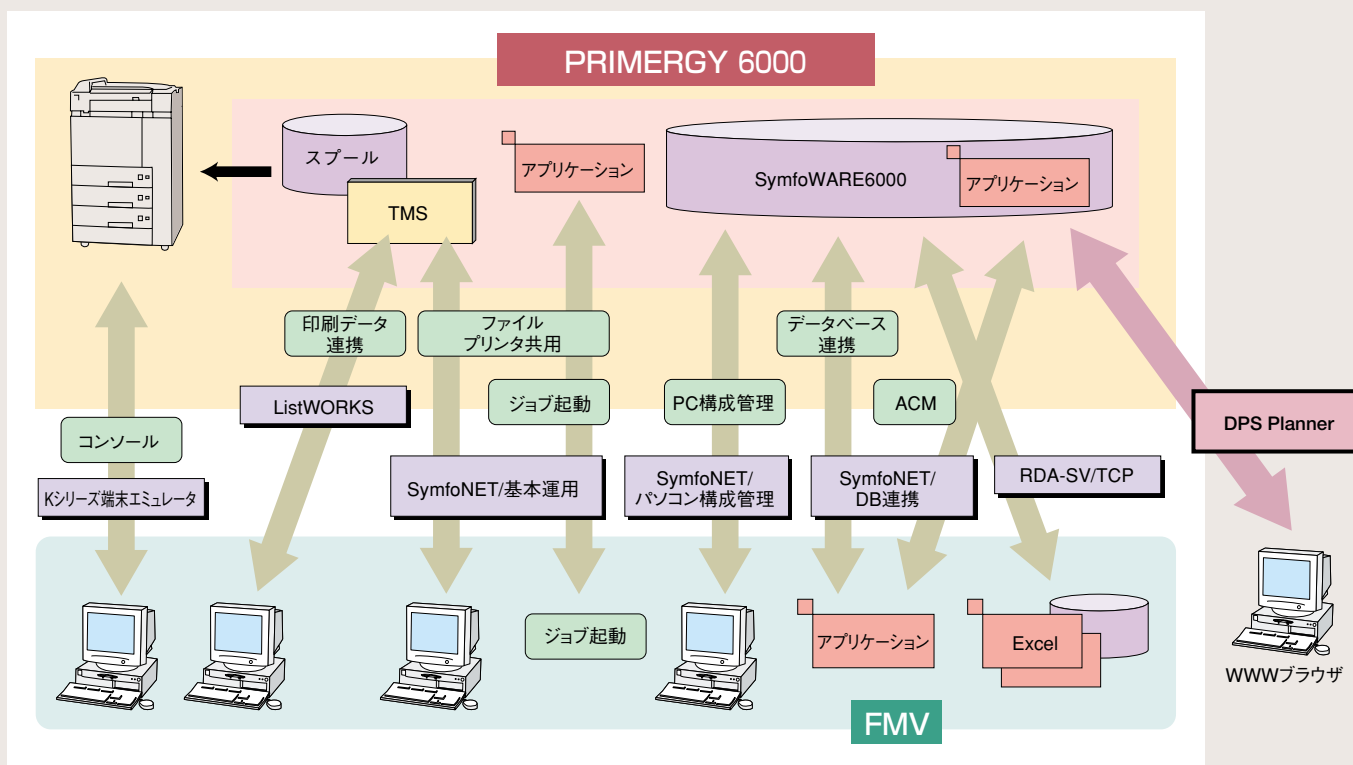
DPS Plannerは、インターネットを利用したデータ分析により、柔軟なシステム形態と容易な環境構築を実現いたします。



ブラウザでのデータ分析



PRIMERGY 6000とFMVによるC/S環境

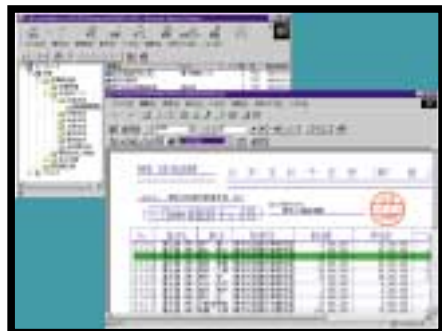


レプリケーションサービス

レプリケーションサービスはデータベースの複製を複数のシステム上に自動的に配置した分散システムの構築を実現します。例えば、分散配置されたデータベースのいずれか一つに変更があった場合、その変更データは、他システムのデータベースに自動的に反映され、複製元のデータベースとの整合性を保持します。レプリケーションサービスではPRIMERGY 6000同士はもちろん、WindowsNTサーバ上のデータベース「Oracle8i」とのレプリケーション機能も提供します。

SystemWalker/ ListWORKS

紙への印刷を前提とした従来の業務において、帳票を必要に応じてパソコン（Windows）の画面から参照・検索・印刷・保管できるシステムです。パソコンの画面にはフォームオーバーレイ・利用者定義文字も表示し、帳票を忠実に表示できますので、大量に印刷していた従来のシステムをペーパーレスシステムに改革できます。また、電子化された帳票は表計算ソフトやワープロソフトにデータ受け渡しが可能ですので、データが有効利用できます。



ListWORKSによる帳票表示

SystemWalker/ OutputASSIST

「SystemWalker/OutputASSIST」は、帳票印刷を、アプリケーションを作成することなく簡単に帳票設計・印刷する事ができるソフトウェアです。クライアントパソコンに提供される高いGUI機能を持つ「OutputASSIST開発キット(添付)」により容易に帳票設計が行え、設計した帳票レイアウトに基づきPRIMERGY 6000からデータを入力して帳票印刷を行います。出力結果は紙への印刷以外に、「SystemWalker/ListWORKS」へ登録する電子データ形式やPDFファイルとしても出力が可能で、インターネット環境下での帳票データの幅広い活用を実現します。

■PRIMERGY 6000仕様

ラックマウントモデル

モデル		6310			6510			6710			6310			6510			6710			6910																														
タイプ		—			1			2			3			—			1			2			3			1					2					3					4					5				
CPU	プロセッサ	Pentium® III (800MHz)			Pentium® III (933MHz)			Pentium® III (1GHz)			Pentium® III (800MHz)			Pentium® III (933MHz)			Pentium® III (1GHz)			Pentium® III Xeon™ (700MHz)																														
	プロセッサ数	1			1			2			1			2			1			2			2					3					4					6					8							
キャッシュメモリ		256KB															256KB															1MB																		
主記憶	基本容量	128MB						256MB			512MB			128MB						256MB			512MB			512MB																								
	増設単位	128MB			128/256MB			128/256/512MB			128MB			128/256MB			128/256/512MB			512MB/1024MB																														
	最大容量	256MB			512MB			1GB			1.5GB			256MB			512MB			1GB			1.5GB			2GB																								
ディスク	基本容量	9.1/18.2/36.4GB (10,000rpm) (ミラード)より選択			18.2/36.4GB (10,000rpm) (ミラード)より選択			36.4/72.8GB (10,000rpm) (ミラード)より選択			9.1/18.2/36.4GB (10,000rpm) (ミラード)より選択			18.2/36.4GB (10,000rpm) (ミラード)より選択			36.4/72.8GB (10,000rpm) (ミラード)より選択			36.4/72.8GB (10,000rpm) (ミラード)より選択																														
	最大容量	72.8GB			584.8GB ※2			1.09TB ※2			72.8GB			584.8GB ※2			1.09TB ※2			2.12TB ※2																														
内蔵 I/O	標準搭載	3.5" フロッピーディスク、CD-ROM、3.5" 光磁気ディスク (1.3GB)															3.5" フロッピーディスク、CD-ROM、3.5" 光磁気ディスク (1.3GB)																																	
	オプション	—			3.5" DAT (DDS3/DDS4)			—			3.5" DAT (DDS3/DDS4)			3.5" DAT (DDS3/DDS4)			3.5" DAT オートチェンジャ (DDS3/DDS4)																																	
最大回線数		4			24			64			124			4			24			64			124			128																								
無停電電源装置 (UPS)		標準搭載 (外付け)			標準搭載 (内蔵)												—			標準搭載																														
設置諸元	外形寸法 (mm) 幅×奥行×高	174×600×449			500×871×700						482×565×174			(1,200mmラック) 600×900×1200 (2,000mmラック) 600×900×2000																																				
	重量 (kg)	最大29			最大145						最大33			(1,200mmラック) 最大300 (2,000mmラック) 最大500						後報																														
	所要電力量 (kVA)	最大0.33			最大0.75						最大0.33			最大0.33												後報																								
	発熱量 (kJ/h)	最大1250			最大2618						最大1250			最大1250												後報																								
	コンセント 形状・定格	125V/15A: 2P設地型															(1,200mmラック) 125V/15A: 2P設地型 (2,000mmラック) 125V/30A: 3P引掛型 ※3						(1,200mmラック) 125V/30A: 3P引掛型 ※3 (2,000mmラック) 125V/30A: 3P引掛型 ※3																											
エネルギー消費効率※1		0.077 (L区分)			0.083 (L区分)			0.071 (L区分)			0.088 (L区分)			0.099 (L区分)			0.074 (L区分)			0.072 (L区分)			0.064 (L区分)			0.066 (L区分)			0.071 (L区分)			後報																		

※1 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

※2 ディスクアレイ装置接続時

※3 コンセントはNEMA L5-30規格。分電盤へ直接接続可能。

ラックマウントモデル



※Javaおよびその他のJavaを含む商標は、米国Sun Microsystems, Inc.の商標であり、同社のJavaブランドの技術を使用した製品を指します。 ※UNIXは、X/Openカンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における商標です。 ※Loutusは、ロータステベロップメント社の登録商標です。1-2-3は、ロータステベロップメント社の商標です。 ※Microsoft, MS, Windows, WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ※Microsoft Excel, Accessは、米国マイクロソフト社の商標です。 ※Pentiumは、米国インテル社の登録商標です。 ※Oracleは、Oracle Corporationの登録商標です。 ※その他各種製品名は、各社の名称、商標または登録商標です。 ※本製品は「外国為替及び外国貿易法」に基づく規制物質が含まれております。海外に輸出される場合は、同法に基づく許可が必要になります。

インターネット情報ページ 「PRIMESERVER WORLD」 <http://primeserver.fujitsu.com/>

富士通株式会社

ビジネス統括部 PRIMERGYビジネス推進部

〒100-8143 東京都千代田区大手町2-6-2

TEL (03) 3548-3812 (直)